

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	当初作成年月	実質化年月日	直近の更新年月日
池田町	池田町	H25.2	R3.3.26	R3.3.22

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	881ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	832ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	281ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	62ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0ha
④アンケート調査等で、自作地を貸付したい意向の耕作面積の合計	30ha
⑤地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	55ha
(備考)	

注1:③の「70才以上」には、地域の実情に応じて、5～10年後の農地利用を議論する上で適切な年齢を記載します。
 注2:④の面積は、下記の「(参考)中心経営体」の「今後の農地の引受けの意向」欄の「経営面積」の合計から「現状」欄の「経営面積」の合計を差し引いた面積を記載します。
 注3:アンケート等により、農地中間管理機構の活用や基盤整備の実施、作物生産や鳥獣被害防止対策、災害対策等に関する意向を把握した場合には、備考欄に地区の現状に関するデータとして記載してください。
 注4:プランには、話合いに活用した地図を添付してください。

2 対象地区の課題

・今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積よりも、高齢かつ後継者未定や貸付希望の耕作地など、農地の出し手の面積の方が37ha多く、新たな担い手の確保や、担い手への農地集約化などによる作業の効率化が必要。
 ・担い手への農地集積を進めているが、形状が悪かったり面積が小さい条件の悪い圃場は借手がない。

注:「課題」欄には、「現状」を基に話合いを通じて提示された課題を記載してください。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

・担い手農家の選定ルールに則り、担い手に集積・集約化し分散錯圃を解消する
 ・新規参入を促進して、新規参入者に集積・集約化する
 ・圃場整備等の検討も含め各地区と相談を進め、条件の悪い圃場などの耕作放棄地を解消する
 ・今後の地域農業の取り組みとして、町内の農業は水稻だが、小麦・大豆・そばの主要転換作物及び園芸作物への取組を推進し、米一辺倒からの脱却を図る。(生産品目の明確化、複合化、6次産業化、高付加価値化、新規就農の促進)

注1:中心経営体への農地の集約化に関する将来方針は、対象地区を原則として集落ごとに細分化して作成することを想定していますが、その「集落」の範囲は、地域の実情に応じて柔軟に設定してください。
 注2:「中心経営体」には、認定農業者、認定新規就農者、経営所得安定対策の対象となる法人化や農地の利用集積を行うことが確実と市町村が判断する集落営農及び市町村の基本構想に示す目標とする所得水準を達成している経営体等が位置付けられます。

(参考) 中心経営体 別紙1のとおり

・令和3年3月現在 98 経営体

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

【農地の貸付け等の意向】

- ・貸付け等の意向が確認された農地は、4,419筆、501haとなっている。(筆一覧は別紙2)
- ・この内、まだ貸付となっていない水田の自作地は30haあり、今後農地の出し手からの相談に応じ原則中心経営体へ集約していく。

【農地中間管理機構の活用方針】

- ・地域の農地所有者は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける
- ・農業をリタイア・経営転換する人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける
- ・担い手の分散錯圖を解消するため利用権を交換しようとする人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける
- ・営農支援センターと連携し積極的な機構事業の活用を図る。機構協力金を有効活用し、地域での話し合いを活性化し、機構事業を有効的に取り入れていく。(協力金の交付対象者・交付単価・協力金タイプ間の融通方針については町基準によるものとする。)

【基盤整備への取組方針】

- ・農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、会染西部を中間管理事業の重点区域とし、圃場整備事業による基盤整備に取り組む。(令和元年度～令和6年度)

【今後の地域農業の取り組み】

- ・経営安定性の観点から、転作作物に対する各農業者の理解を深め、水稻+ α により高収益作物を推進していく。小麦・大豆・そばの主要転作作物に加え、アスパラ・白ネギ・シュース用トマト等のJA推奨園芸作物の取組推進を図る。作業分散の観点からも複合化を推進し、農業者の経営安定につなげるため米一辺倒の農業経営からの脱却を進める。
- ・ふるさと納税制度を有効活用し、池田町産農産物のPRと流通を促進していく。
- ・生産段階における栽培履歴記帳の徹底及びGAPの取組を推進し安心安全で高品質な米生産を推進する。
- ・営農支援センターを中心に新規就農者の確保に向けた取組を推進していく。特にIターン等の就農希望者は農地や就農場所の確保が課題となるが、町内法人等を中心に受け入れ態勢を整え新規就農者の確保に努める。また、定年後の帰農者に対しても講習会等の情報発信により支援していく。
- ・平成29年に町内の5つの営農組合が全て法人化し、2つの法人が設立された。町の農業の重要な担い手として引き続き連携し農業政策を推進していく。

注:農業委員・農地利用最適化推進委員が農地の貸付け等の意向を確認した面積を農地利用最適化交付金の成果実績払いの対象とする場合には、人・農地プランにおいて地番、面積を記載することが必要です。

(別紙1) 今後の地域の中心となる経営体(担い手)

土地分類 1 水田営農
2 畑作ぶどう
3 作業受託

属性					年齢基準日	3 作業受託													農地中間 管理機構 からの借 入希望の 有無	活用が 見込まれる 施策	備考		
認 農	認 就	法	基本 構 想	そ の 他	主な耕作地(担う 地区)	経営 体・代 表者の 年齢	構成員 (従業員)	後 継 者の 有無	現状〔令和2年度〕				今後の経営計画(規模・経営内容)										
									経営内容		経営規模		経営内容		集積計画								
									作物等		土地 分類	(ha)	(頭数等)	作物等		経営規 模方針	拡大縮 小面積	希望経 営面積	集約希望 エリア				
1	○		○			町上部(豊町)	63 才	2 名		複合化	水稲・作業受託	1	26.5 ha		複合化	水稲・作業受託	拡大	未定	26.5 ha		有	スーパー、 強い農業・担い手育成	
2	○		○			町上部(滝沢)		6 名		複合化	水稲・小麦等	1	17.4 ha		複合化	水稲・小麦等	拡大	未定	17.4 ha		有	スーパー、 強い農業・担い手育成	
3	○		○			町上部(林中)		26 名		複合化	作業受託	3	89.1 ha		複合化	作業受託	維持	0.0ha	89.1 ha		有	スーパー、 強い農業・担い手育成	
4	○		○			町下部(渋田見)	42 才	3 名		高付加価値化	ワイン用ぶどう	2	6.2 ha		高付加価値化	ワイン用ぶどう	維持	0.0ha	6.2 ha		有	スーパー、 強い農業・担い手育成	
5	○		○			町下部(十日市場)	40 才	2 名		複合化	イチゴ・ハーブ等	1	1.4 ha		複合化	イチゴ・ハーブ等	拡大	未定	1.4 ha		有	スーパー、 強い農業・担い手育成	H29法人化
6	○		○			町下部(鵜山)		3 名		高付加価値化	ワイン用ぶどう	2	12.2 ha		高付加価値化	ワイン用ぶどう	維持	0.0ha	12.2 ha		有	スーパー、 強い農業・担い手育成	
7	○		○			町上部(中島・滝沢)、町下部(内鎌・十日市場)		101 名		複合化	水稲・大豆等	1	106.6 ha		複合化	水稲・大豆等	拡大	滝沢支部 20ha、内 鎌支部 1.3ha	127.9 ha	支部周辺	有	スーパー、 強い農業・担い手育成	H29集落 営農法人化
8	○		○			町上部(堀之内)		26 名		複合化	水稲・大豆等	1	47.7 ha		複合化	水稲・大豆等	拡大	未定	47.7 ha	堀之内	有	スーパー、 強い農業・担い手育成	H29集落 営農法人化
9	○		○			町下部(渋田見)		1 名		複合化	にんにく・わさび等	1	0.9 ha		複合化	にんにく・わさび	拡大	未定	0.9 ha		有	スーパー、 強い農業・担い手育成	H29就農
10			○			町上部(林中)		8 名		複合化	ハーブ・野菜等	1	0.0 ha		複合化	ハーブ・野菜等	未定	0.0 ha		有		H30就農に 向け相談中	
11			○			町上部(広津)				複合化	水稲・カミツレ	1	2.3 ha		複合化	水稲・カミツレ	維持	0.0ha	2.3 ha		有		
12			○			町下部(渋田見)				複合化	水稲	1	1.9 ha		複合化	水稲	維持	0.0ha	1.9 ha		有	スーパー、 経営体育成支援事業	
13			○			町下部(鵜山)				複合化	ワイン用ぶどう	2	0.3 ha		複合化	ワイン用ぶどう	維持	0.0ha	0.3 ha		有	スーパー、 経営体育成支援事業	
14	○					町上部(豊町)	58 才	3 名	無	複合化	花き・水稲	1	2.1 ha		複合化	花き・水稲		未定	2.1 ha		有	スーパー、 強い農業・担い手育成	
15	○					町上部(町中)	67 才	2 名	無	複合化	肉用牛・水稲等	1	1.1 ha	20	複合化	肉用牛・水稲等	未定	1.1 ha		有	スーパー、 強い農業・担い手育成		
16	○					町上部(町中)	69 才	3 名	有	複合化	水稲・そば等	1	20.8 ha		複合化	水稲・そば等	拡大	5.0ha	25.8 ha		有	スーパー、 強い農業・担い手育成	

	属性					主な耕作地(担う地区)	経営体・代表者の年齢	構成員(従業員)	後継者の有無	現状【令和2年度】				今後の経営計画(規模・経営内容)						農地中間管理機構からの借入希望の有無	活用が見込まれる施策	備考	
	認農	認就	法	基本構想	その他					経営内容		経営規模		経営内容		集積計画							
										作物等		土地分類	(ha)	(頭数等)	作物等		経営規模方針	拡大縮小面積	希望経営面積				集約希望エリア
17	○					町上部(町中)	83 才	2 名	有	複合化	水稻・そば等	1	2.7 ha		複合化	水稻・そば等	縮小	未定	2.7 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
18	○					町上部(町中)	73 才	2 名	有	複合化	水稻・野菜等	1	5.9 ha		複合化	水稻・野菜等	拡大	2.0ha	7.9 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
19	○					町上部(広津)	34 才	2 名	無	高付加価値化	養豚	1		300	高付加価値化	養豚	拡大	未定	0.0 ha			スーパー、強い農業・担い手育成	
20	○					町上部(町中)	79 才	2 名	無	複合化	水稻・野菜等	1	1.0 ha		複合化	水稻・野菜等	縮小	未定	1.0 ha			スーパー、強い農業・担い手育成	
21					○	町上部(堀之内)	51 才	1 名	無	複合化	水稻・小麦等	1	1.6 ha		複合化	水稻・小麦等	縮小	未定	1.6 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
22	○					町上部(正科)	64 才	3 名	有	複合化	水稻・野菜等	1	13.4 ha		複合化	水稻・野菜等	拡大	6.0ha	19.4 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
23	○					町上部(正科)	74 才	3 名	有	複合化	水稻・そば等	1	2.6 ha		複合化	水稻・そば等	維持	0.0ha	2.6 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
24	○					町上部(正科)	56 才	2 名	無	複合化	水稻・大豆等	1	14.9 ha		複合化	水稻・大豆等	拡大	未定	14.9 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
25	○					町上部(中島)	48 才	1 名	無	複合化	水稻・野菜等	1	4.9 ha		複合化	水稻・野菜等	拡大	未定	4.9 ha	中島	有	スーパー、強い農業・担い手育成	
26	○					町上部(中島)	79 才	2 名	無	複合化・高付加価値化	水稻・小麦等	1	3.3 ha		複合化・高付加価値化	水稻・小麦等	縮小	未定	3.3 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
27	○					町上部(中島)	79 才	2 名	無	複合化	水稻・野菜等	1	2.6 ha		複合化	水稻・野菜等	維持	0.0ha	2.6 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
28	○					町上部(半在家)	83 才	2 名	無	複合化	水稻・リンゴ等	1	3.8 ha		複合化	水稻・リンゴ等	維持	0.0ha	3.8 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
29	○					町上部(花見)	76 才	1 名	無	複合化・高付加価値化	水稻・野菜等	1	7.0 ha		複合化・高付加価値化	水稻・野菜等	拡大	未定	7.0 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
30	○					町上部(花見)	61 才	3 名	有	複合化	水稻・小麦等	1	8.2 ha		複合化	水稻・小麦等	拡大	3.0ha	11.2 ha	花見・一丁目	有	スーパー、強い農業・担い手育成	
31	○					町上部(花見)	70 才	3 名	有	複合化	水稻・小麦等	1	7.2 ha		複合化	水稻・小麦等	維持	0.0ha	7.2 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
32	○					町上部(滝沢)	71 才	3 名	有	複合化	水稻・小麦等	1	4.6 ha		複合化	水稻・小麦等	拡大	未定	4.6 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
33	○					町上部(滝沢)	81 才	2 名	無	複合化	水稻・小麦等	1	2.1 ha		複合化	水稻・小麦等	縮小	未定	2.1 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
34	○					町上部(滝沢)	53 才	4 名	無	複合化	水稻・野菜等	1	2.9 ha		複合化	水稻・野菜等	拡大	未定	2.9 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	

	属性					主な耕作地(担う地区)	経営体・代表者の年齢	構成員(従業員)	後継者の有無	現状【令和2年度】				今後の経営計画(規模・経営内容)							農地中間管理機構からの借入希望の有無	活用が見込まれる施策	備考
	認農	認就	法	基本構想	その他					経営内容		経営規模		経営内容		集積計画							
										作物等		土地分類	(ha)	(頭数等)	作物等		経営規模方針	拡大縮小面積	希望経営面積	集約希望エリア			
35	○					町上部(林中)	44 才	1 名	無	複合化	水稻・そば等	1	10.4 ha		複合化	水稻・そば等	維持	0.0ha	10.4 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
36					○	町上部(林中)	73 才	3 名	無	複合化	水稻・そば等	1	2.0 ha		複合化	水稻・そば等	縮小	未定	2.0 ha			スーパー、強い農業・担い手育成	
37	○					町下部(内鎌)	81 才	4 名	有	複合化	水稻・野菜等	1	5.1 ha		複合化	水稻・野菜等	拡大	未定	5.1 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
38	○					町下部(内鎌)	49 才	3 名	無	複合化	水稻・そば等	1	3.4 ha		複合化	水稻・そば等	拡大	未定	3.4 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
39	○					町下部(十日市場)	66 才	3 名	有	複合化	水稻・小麦等	1	9.9 ha		複合化	水稻・小麦等	拡大	未定	9.9 ha	十日市場・中鵜	有	スーパー、強い農業・担い手育成	
40	○					町下部(十日市場)	54 才	4 名	無	複合化	水稻・花き等	1	2.3 ha		複合化	水稻・花き等	維持	0.0ha	2.3 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
41	○					町下部(十日市場)	37 才	1 名	無	複合化	水稻・小麦等	1	10.3 ha		複合化	水稻・小麦等	拡大	1.0ha	11.3 ha	十日市場・中鵜	有	スーパー、強い農業・担い手育成	
42	○					町下部(鵜山)	80 才	2 名	無	複合化	水稻・小麦等	1	0.5 ha		複合化	水稻・小麦等	維持	0.0ha	0.5 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
43	○					町下部(鵜山)	54 才	2 名	有	複合化	水稻・小麦等	1	12.6 ha		複合化	水稻・小麦等	拡大	未定	12.6 ha	中鵜	有	スーパー、強い農業・担い手育成	
44	○					町下部(鵜山)	74 才	4 名	無	複合化	水稻・大豆等	1	3.2 ha		複合化	水稻・大豆等	縮小	未定	3.2 ha			スーパー、強い農業・担い手育成	
45	○					町下部(鵜山)	62 才	4 名	無	複合化	水稻・野菜等	1	5.5 ha		複合化	水稻・野菜等	拡大	未定	5.5 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
46	○					町下部(中之郷)	72 才	4 名	有	複合化	水稻・大豆等	1	5.9 ha		複合化	水稻・大豆等	縮小	未定	5.9 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
47	○					町下部(中之郷)	50 才	4 名	無	複合化	水稻・大豆等	1	2.1 ha		複合化	水稻・大豆等	維持	0.0ha	2.1 ha			スーパー、強い農業・担い手育成	
48	○					町上部(相道寺)	72 才	2 名	有	複合化	水稻・野菜等	1	5.9 ha		複合化	水稻・野菜等	拡大	未定	5.9 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
49					○	町上部(相道寺)	19 才	綱島後継者				1				0	拡大	未定	0.0 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
50	○					町上部(町中)	74 才	2 名	無	複合化	水稻・小麦等	1	3.9 ha		複合化	水稻・小麦等	維持	0.0ha	3.9 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
51					○	町下部(渋田見)	74 才	1 名	有	複合化	水稻・野菜等	1	2.2 ha		複合化	水稻・野菜等	縮小	未定	2.2 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
52	○					町下部(十日市場)	52 才	2 名	無	高付加価値化	野菜等	1	1.2 ha		高付加価値化	野菜等	拡大	未定	1.2 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	H29就農

	属性					主な耕作地(担う地区)	経営体・代表者の年齢	構成員(従業員)	後継者の有無	現状【令和2年度】				今後の経営計画(規模・経営内容)						農地中間管理機構からの借入希望の有無	活用が見込まれる施策	備考	
	認農	認就	法	基本構想	その他					経営内容		経営規模		経営内容		集積計画							
										作物等		土地分類	(ha)	(頭数等)	作物等		経営規模方針	拡大縮小面積	希望経営面積				集約希望エリア
53	○					町下部(内鎌)	51 才	1 名	無	複合化	水稻・野菜等	1	1.1 ha		複合化	水稻・野菜等	拡大	未定	1.1 ha		有	スーパーし、強い農業・担い手育成	
54	○					町下部(内鎌)	61 才	2 名	無	複合化	果樹	1	0.4 ha		複合化	果樹	維持	0.0ha	0.4 ha		有	スーパーし、強い農業・担い手育成	
55	○					町上部(滝沢)	63 才	5 名	有	複合化	水稻・野菜等	1	2.3 ha		複合化	水稻・野菜等	拡大	未定	2.3 ha		有	スーパーし、強い農業・担い手育成	
56					○	町下部(鵜山)	67 才	2 名	無	複合化	水稻・果樹等	1	1.7 ha		複合化	水稻・果樹等	維持	0.0ha	1.7 ha		有	スーパーし、強い農業・担い手育成	
57					○	町下部(渋田見)	69 才	2 名	無	複合化	水稻・小麦等	1	0.8 ha		複合化	水稻・小麦等	縮小	未定	0.8 ha		有	スーパーし、強い農業・担い手育成	
58		○				町下部(鵜山)		2 名	無	高付加価値化・新規就農	ワイン用ぶどう	2	4.2 ha		高付加価値化・新規就農	ワイン用ぶどう	維持	0.0ha	4.2 ha		有	農業次世代人材投資事業、スーパーし、強い農業・担い手育成	H30.4就農夫婦共同経営
59		○				町上部(広津・一丁目)	24 才	1 名	無	高付加価値化・新規就農	野菜等	1	0.4 ha		高付加価値化・新規就農	野菜等	拡大	未定	0.4 ha		有	農業次世代人材投資事業、スーパーし、強い農業・担い手育成	H30.4就農
60	○					町下部(内鎌)	74 才		有	複合化	水稻・トマト	1	33.3 ha		複合化	水稻・トマト	拡大	10.0ha	43.3 ha		有	スーパーし、強い農業・担い手育成	
61					○	町上部(滝沢)	68 才	1 名	無	複合化	西洋わさびアスパラ	1	3.7 ha		複合化	西洋わさびアス	拡大	未定	3.7 ha		有	スーパーし、強い農業・担い手育成	
62		○				町上部(滝沢)		2 名	無	高付加価値化・新規就農	西洋わさびアスパラ	1	0.9 ha		高付加価値化・新規就農	西洋わさびアス	拡大	0.4ha	1.3 ha		有	農業次世代人材投資事業、スーパーし、強い農業・担い手育成	H31.4就農
63		○				町下部(鵜山)		2 名	無	高付加価値化・新規就農	ワイン用ぶどう	2	2.6 ha		高付加価値化・新規就農	ワイン用ぶどう	維持	0.0ha	2.6 ha		有	農業次世代人材投資事業、スーパーし、強い農業・担い手育成	H31.4就農
64	○					町下部(鵜山)		1 名	無	高付加価値化	ワイン用ぶどう	2	1.0 ha		高付加価値化	ワイン用ぶどう	維持	0.0ha	1.0 ha		有	スーパーし、強い農業・担い手育成	
65					○	町上部(正科)	77 才	1 名	有	複合化	水稻	1	2.3 ha		複合化	水稻	維持	0.0ha	2.3 ha			スーパーし、強い農業・担い手育成	
66					○	町下部(渋田見)	70 才	1 名	有	複合化	水稻	1	2.0 ha		複合化	水稻	維持	0.0ha	2.0 ha		有	スーパーし、強い農業・担い手育成	
67					○	町下部(中之郷)	77 才	1 名	無	複合化	水稻	1	5.2 ha		複合化	水稻	縮小	未定	5.2 ha		有	スーパーし、強い農業・担い手育成	
68					○	町下部(渋田見)	73 才	1 名	無	複合化	水稻・ワイン用ぶどう	1	3.1 ha		複合化	水稻・ワイン用	維持	0.0ha	3.1 ha		有	スーパーし、強い農業・担い手育成	
69					○	町下部(鵜山)	85 才	1 名	有	複合化	水稻	1	2.9 ha		複合化	水稻	維持	0.0ha	2.9 ha		有	スーパーし、強い農業・担い手育成	

	属性					主な耕作地(担う地区)	経営体・代表者の年齢	構成員(従業員)	後継者の有無	現状【令和2年度】				今後の経営計画(規模・経営内容)							農地中間管理機構からの借入希望の有無	活用が見込まれる施策	備考
	認農	認就	法	基本構想	その他					経営内容		経営規模		経営内容		集積計画							
										作物等		土地分類	(ha)	(頭数等)	作物等		経営規模方針	拡大縮小面積	希望経営面積	集約希望エリア			
70					○	町上部(花見)	72 才	1 名	有	複合化	水稻・野菜等	1	1.3 ha		複合化	水稻・野菜等	維持	0.5ha	1.8 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
71					○	町上部(相道寺)	68 才	1 名	無	複合化	水稻	1	0.2 ha		複合化	水稻	維持	0.0ha	0.2 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
72					○	町下部(渋田見)	55 才	1 名	無	複合化	水稻	1	0.2 ha		複合化	水稻	維持	0.0ha	0.2 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
73					○	町下部(渋田見)	73 才	1 名	有	複合化	水稻	1	0.4 ha		複合化	水稻	維持	0.0ha	0.4 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
74					○	町上部(花見)	71 才	1 名	有	複合化	水稻	1	2.0 ha		複合化	水稻	維持	0.0ha	2.0 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
75		○				町上部(堀之内)	49 才	1 名	無	高付加価値化・新規就農	水稻	1	1.2 ha		高付加価値化・新規就農	水稻	拡大	2.0ha	3.2 ha		有	農業次世代人材投資事業、スーパー、強い農業・担い手育成	R2.4就農
76		○				町上部(五丁目・林中)	48 才	1 名	無	高付加価値化・新規就農	野菜等	1	0.6 ha		高付加価値化・新規就農	野菜等	拡大	未定	0.6 ha		有	農業次世代人材投資事業、スーパー、強い農業・担い手育成	R2.4就農
77					○	町下部(渋田見)	79 才	1 名	有	複合化	水稻	1	1.4 ha		複合化	水稻	維持	0.0ha	1.4 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
78					○	町下部(渋田見)	76 才	1 名	有	複合化	水稻	1	1.1 ha		複合化	水稻	維持	0.0ha	1.1 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
79					○	町下部(中之郷)	90 才	1 名	無	複合化	水稻	1	1.3 ha		複合化	水稻	維持	0.0ha	1.3 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
80					○	町上部(中島)	70 才	1 名	無	複合化	水稻	1	0.1 ha		複合化	水稻	維持	0.2ha	0.3 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
81					○	町上部(町中)	58 才	1 名	有	複合化	水稻	1	0.7 ha		複合化	水稻	維持	1.0ha	1.7 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
82	○					町下部(内鎌)	51 才	1 名	無	複合化	水稻・花き等	1	3.1 ha		複合化	水稻・花き等	拡大	未定	3.1 ha	自宅(内鎌5)周辺	有	スーパー、強い農業・担い手育成	
83					○	町上部(花見)	62 才	1 名	有	複合化	水稻	1	1.3 ha		複合化	水稻	維持	0.0ha	1.3 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
84					○	町下部(渋田見)	63 才	1 名	無	複合化	水稻	1	2.0 ha		複合化	水稻	拡大	1.0ha	3.0 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
85					○	町上部(花見)	55 才	1 名	無	複合化	水稻	1	1.1 ha		複合化	水稻	維持	0.0ha	1.1 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
86					○	町上部(花見)	77 才	1 名	無	複合化	水稻	1	2.0 ha		複合化	水稻	維持	0.0ha	2.0 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
87					○	町上部(町中)	57 才	1 名	無	複合化	水稻	1	0.5 ha		複合化	水稻	拡大	未定	0.5 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	

	属性					主な耕作地（担う地区）	経営体・代表者の年齢	構成員（従業員）	後継者の有無	現状【令和2年度】				今後の経営計画（規模・経営内容）							農地中間管理機構からの借入希望の有無	活用が見込まれる施策	備考
	認農	認就	法	基本構想	その他					経営内容		経営規模		経営内容		集積計画							
										作物等		土地分類	（ha）	（頭数等）	作物等		経営規模方針	拡大縮小面積	希望経営面積	集約希望エリア			
88	○					町上部(花見)	85 才	1 名	有	複合化	水稻	1	2.4 ha		複合化	水稻	維持	0.0ha	2.4 ha			スーパー、強い農業・担い手育成	
89					○	町上部(滝沢)	75 才	1 名	無	複合化	水稻	1	0.1 ha		複合化	水稻	維持	0.0ha	0.1 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
90					○	町上部(中島)	53 才	1 名	有	複合化	水稻	1	1.0 ha		複合化	水稻	拡大	2.0ha	3.0 ha			スーパー、強い農業・担い手育成	
91	○					町上部(中島)	58 才	1 名	無	複合化	水稻＋果樹＋野菜	1	2.5 ha		複合化	水稻＋果樹＋	拡大	未定	2.5 ha			スーパー、強い農業・担い手育成	
92	○					町上部(町中)	64 才	2 名	有	複合化	水稻＋養豚	1	0.5 ha		複合化	水稻＋養豚	維持	0.0ha	0.5 ha			スーパー、強い農業・担い手育成	
93	○					町下部(内鎌)	75 才	2 名	無	複合化	水稻等	1	1.3 ha		複合化	水稻等	維持	0.0ha	1.3 ha	内鎌	有	スーパー、強い農業・担い手育成	
94	○					町上部(滝沢)	81 才	2 名	無	複合化	水稻等	1	1.1 ha		複合化	水稻等	維持	0.0ha	1.1 ha		有	スーパー、強い農業・担い手育成	
95	○					町上部(滝沢)	87 才	1 名	無	複合化	水稻＋小麦	1	0.7 ha		複合化	水稻＋小麦	維持	0.0ha	0.7 ha			スーパー、強い農業・担い手育成	
96	○					町上部(堀之内)	86 才	1 名	無	複合化	水稻等	1	1.1 ha		複合化	水稻等	維持	0.0ha	1.1 ha			スーパー、強い農業・担い手育成	
97					○	町下部(内鎌)		2 名	無	高付加価値化・新規就農	ワイン用ぶどう＋その他果樹＋野菜	1			高付加価値化・新規就農	ワイン用ぶどう＋その他果樹＋野菜	拡大	未定				農業次世代人材投資事業、スーパー、強い農業・担い手育成	R3.4就農予定
98					○	町下部(渋田見)	56 才	1 名	無	複合化	水稻等	1	0.4 ha		複合化	水稻等	拡大	未定	0.4 ha			スーパー、強い農業・担い手育成	

57 6 13 0 31

98 経営体

611.1

666.5

84

属性					主な耕作地（担う地区）	経営体・代表者の年齢	構成員（従業員）	後継者の有無	現状〔令和2年度〕				今後の経営計画（規模・経営内容）					農地中間管理機構からの借入希望の有無	活用が見込まれる施策	備考
認農	認就	法	基本構想	その他					経営内容		経営規模		経営内容		集積計画					
									作物等	土地分類	（ha）	（頭数等）	作物等	経営規模方針	拡大縮小面積	希望経営面積	集約希望エリア			

【 記載上の注意 】

- 「今後の地域の中心となる経営体」には、規模拡大による経営の効率化、6次産業化による農畜産物の高付加価値化、経営の多角化・複合化など地域農業の発展を牽引する経営体や将来こうした役割を担うであろう新規就農者等を記載します。また、認定農業者、大規模経営体、農業法人及び広域で営農する農業者がいれば、それらの経営体の意向を確認したうえで、地域の中心となる経営体として位置づけます。
- 「属性」には、認定農業者は『認農』、法人は『法』、集落営農は『集』、認定新規就農者は『認就』、基本構想水準到達者は『基本構想』、集落営農ではない任意組織は『その他』の欄に「○」を記入します。
- 「属性」は該当する項目すべてに「○」を記入します。
- 「経営体（氏名）」には、法人経営、集落営農など組織経営体の場合は、その組織経営体の名称を記載し、下段括弧書きで組織経営体の代表者名を記載します。
- 集落営農の構成員である認定農業者については、その全ての認定農業者の「認農：氏名」を記載します。
- 計画欄については、現状から概ね5年程度を記載する。（以下の計画欄についても同じ。）
- 「取り組み内容」には、経営発展のために今後取り組もうとする内容（『新規就農』・『6次産業化』・『高付加価値化』・『複合化』・『低コスト化』・『法人化』等）を記載します。
- 「活用が見込まれる施策」には、『青年就農給付金（開始型）』・『スーパーL資金の金利負担軽減措置』・『経営体育成支援事業』・『6次産業化支援事業』・『強い農

(別紙2)農地の貸付け等の意向

大字	地番注記	現況地目	現況地積	意向
池田	12	田	1372	貸付
池田	44-1	畑	197	貸付
池田	56-2	田	872	貸付
池田	59-1	田	265	貸付
池田	69-1	田	798	貸付
池田	70-1	田	1027	貸付
池田	71-1	田	983	貸付
中 略				
広津	11091	畑	128	貸付
広津	11352-1	田	271	貸付
広津	11353	田	72	貸付
広津	11354-1	田	366	貸付
広津	17507	畑	452	貸付
広津	17508	畑	396	貸付
陸郷	6619	畑	79	貸付
陸郷	6620	畑	337	貸付
陸郷	6621	畑	56	貸付
陸郷	6622-1	畑	218	貸付
陸郷	6709	畑	505	貸付
陸郷	7647-1	田	755	貸付
陸郷	7786-1	畑	948	貸付
陸郷	7857-1	田	165	貸付
陸郷	7857-2	田	221	貸付
陸郷	7857-3	畑	587	貸付
陸郷	7858-1	畑	101	貸付

意向	筆数	現況面積
貸付	4,416	5,008,364
所有権移転	3	2,663
	4,419	5,011,027